





SSKP

# つくつく通信

“つくしんぼ”はハンディをもつ子どもたちのための放課後活動のスペースです



作文は苦手なんです……

楳崎 ひとみ

小学3年になって遠足、気がかりだった運動会が無事に終わり、ホッとしたはずなのに、何かが変……。

胃の調子も悪い……食べ過ぎたかなあ～と思っていた時に、一本の電話。「つくしんぼの山下です」

その一声を聞いたとたんに「わあ～忘れてた!!」調子が悪い原因はこれだった。どうしようどうしよう……。

思い返してみれば、私たち母子、いいえ、家族が「つくしんぼ」の仲間に入れてもらってからちょうど一年になります。

この一年、本当にたのしく遊んで……あ!! 活動だ……あっという間に過ぎてしまったような気がします。

頭痛のタネだった夏休みもなんのその!!

ここに来ると、母のイライラがふつ飛んで、息子もリラックス。

つくしんぼの活動時間は  
月曜日～金曜日、放課後  
～午後5時までです!!

私の心の平穏は、家族の平穏につながります。

ひょっとして一番喜んでいるのは、主人と娘かもしれません。

以前につくしんぼは「子どもの保育、親の療育」の場だと教えられたことがありますが、その通りでした。

今、息子が「わたしや音楽家、つくしんぼの子ども～」と歌っています。う～ん、実感。

「まゆ毛お父さん」

「サクライさん」

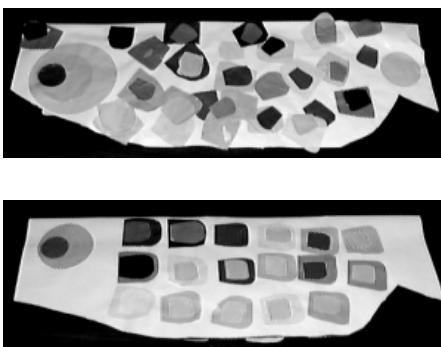
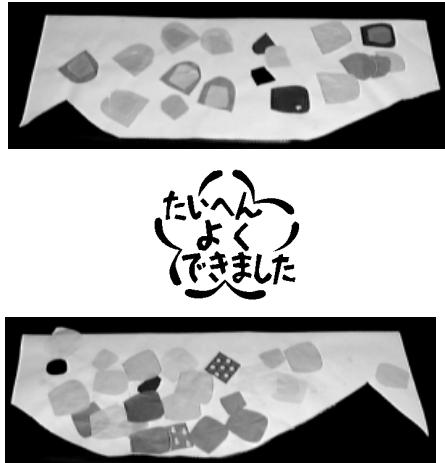
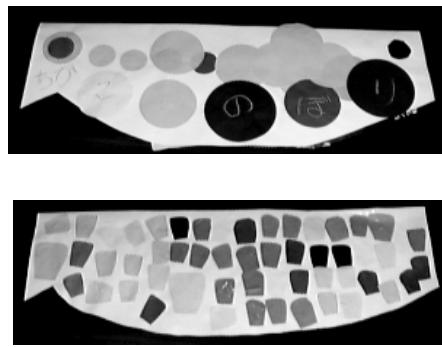
「おねえさん」

「キクちゃん」



これからもずっとずっとよろしく。

つくしんぼ美術館



こいのぼりのまき

## ♪つくしんぼの地図♪



田園都市線「すずかけ台」駅からだと徒歩15分です

発行所

東京都世田谷区砧6丁目26番21号  
障害者団体定期刊行物協会  
定価50円

### 編集後記

6月14日に市の監査(?)といふものがあるそうです。(と他人事のように言っている)去年から補助金を受けているつくしんぼとしては初めての経験です。

きっといろんな小言を言われるんだろうな、なんて思っています。ま、必要なことにさえお金が足りなくて使えな

いつもつくしんぼですから、何を言われても仕方ないような気もしていますけど……。

しかしながら、どこまで平然としてられるかなあ。少ないお金の使い方で一年中頭を悩ませてるっていうのに、駄目押しのようになづづつ言われるんでしょ、監査って。いつも悪いクセで、途中でキレちまつたらどうしよう……。

### ～カーテン、どうもありがとうございました～

前号の通信の下の部分に「中古カーテンを下さい」と書いたところ、大勢の方から頂くことができました。

このカーテンは、今年度の四月から毎週水曜日に福井&田上先生にお願いしてスタートして

いる音楽の時間の際、子ども達の気が散らないようにと室内をグリリと囲むように張りめぐらせて頂いております。

カーテンを下さった大勢の皆さん、本当にありがとうございました。

私たち、ハンディを持つ子ども達の放課後活動の場としてフリースペースつくしんぼを一昨年五月に開所し、おかげさまで九八年四月より補助金を頂ける団体として認められました。しかしながら、公的資金だけでは、運営が苦しめます。本当に勝手なお願いです。そこで皆様にお願いがございます。本当に勝手なお願いで申し訳ないのですが、「つくしんぼをささえる会」に入会しては頂けませんでしょ? 会費は年間、一口二千

円でお願いしております。会員になつて頂いた方に機関誌「つくつく通信」を届けさせて顶きます。年会費のお支払いは、関係者に直接お渡し頂くか、お近くの郵便局より下記の口座番号にお振込みいただければ幸

いです。よろしくお願い申し上げます。

郵便振替口座番号 00120-7-168283

加入者口座名称 フリースペースつくしんぼ

「つくしんぼをささえる会」  
ご入会 ご更新のお願い